

# スポ推よこすか



発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄

平成 29 年 3 月 23 日 発行

## 第 71 回 三浦半島県下駅伝競走大会

1 月 15 日 ( 日 )、三浦半島県下駅伝競走大会が開催されました。



第 71 回を迎える今年は、市町村対抗の部 12 チーム、高等学校の部 8 チームがエントリーしました。



競技は 9 時半に横須賀市総合体育会館前を 20 チーム一斉にスタートし、ゴールの横須賀総合高校陸上競技場までの三浦半島全長 37km、5 区間の襷をつなぎました。



市町村対抗の部は、1 区から横須賀市 A が先頭に立ち、そのまま首位を譲らずに 1 時間 55 分 54 秒の大会新記録で優勝、見事大会 7 連覇を達成しました。2 位には藤沢市 A、3 位には横須賀市 B が入りました。

高等学校の部は、逗子開成高校が横浜高校との接戦を制し、1 時間 59 分 54 秒で 31 年ぶりの優勝を飾りました。2 位には横浜高校、3 位には三浦学苑高校が入りました。

当日は寒波が襲い、スタート時の気温が 3.5℃と低く寒い日となりましたが、晴天に恵まれ風も弱く、選手にとっては走りやすいコンディションだったのではないのでしょうか。

沿道には多くの人が集まり、選手に声援を送っていました。苦しい状況でも声援によって励まされ、力になったことと思います。

参加された選手の方々、お疲れ様でした。また、大会関係者並びに役員の方々のご協力のお蔭で、無事に大会を終えることができました。ありがとうございました。

記事 広報部 根岸 亨 (北下浦)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子 (汐入)

## スポーツ推進委員新年懇親会

1月20日（金）、ホテルハーバー横須賀にて新年懇親会が開催されました。



金森総務副部長の進行のもと、武会長のあいさつでは、新年のあいさつの後①1月15日（日）開催の三浦半島県下駅伝にスポーツ推進委員145名のお手伝いのお礼、②2月4日（土）横浜市開催の神奈川県スポーツ推進委員大会への参加及び来年の横須賀市開催についての決意表明がありました。



続いて青木教育長あいさつでは、平成29年度より、スポーツ推進委員協議会事務局が教育委員会より市長部局に移管する報告等がありました。来賓では、吉田市長を始め三橋スポーツ課長・柴崎係長、協議会顧問の中村栄治様・山田昭子様にご参加いただきました。



新年懇親会恒例のビンゴ大会では、今年は参加者全員に賞品が用意され、中身は封を空けないと賞品が分からないなど工夫があり、大変盛り上がりました。



最後に、石川副会長から①来年度の横須賀市開催神奈川県スポーツ推進委員大会の大結集、②来年の横須賀市スポーツ推進委員協議会六十周年に向けて話があり、懇親会参加者40名で思いを新たにして、閉会となりました。

記事 事業部 細野 申明（公郷）  
写真 広報部 部長 鈴木 幸子（汐入）

## 平成 28 年度 神奈川県スポーツ推進委員大会

平成 28 年度神奈川県スポーツ推進委員大会が2月4日（土）関内ホールにて開催されました。

まず開会式前のアトラクションとして、昨年各大会で最優秀賞など多くの賞を受けた、横浜隼人中学・高等学校の和太鼓部による和太鼓・横笛演奏で明るく元気に幕が上がりました。



男子生徒の力強く迫力のある腹にずしんと来るような和太鼓、女生徒の哀愁を秘めた蕭々たる音色の横笛、舞台いっぱい展開した部員生徒の動作パフォーマンスは、聴衆の心に強く響いたと思われました。

続いて、開会式・表彰式へと移り、功労者表彰の被表彰者は全 288 名(横須賀市は 24 名)、感謝状被贈呈者は全 8 名(横須賀市は 1 名)でした。



続く基調講演は、「自分を動かす 人を動かす」と題し、元全日本女子バレーボールチーム監督、吉川正博氏による講演が行われました。(以下概要)

テーマについては、自分をしっかり見つめ直して変わり、「自分を動かす」ことで、初めて「人を動かす」ことができるとのこと。

例えば、

- ① 勝ち負けの世界ではあるが、体罰は決して行わない。
- ② 選手の日常の私生活等に起因する精神状態を知る。
- ③ 助けてくれた人などへの感謝の心を持つ。
- ④ 否定語の「だって」、「でも」、「だけど」などの言葉は使わない。
- ⑤ 怒りすぎ、叱りすぎ、指導しすぎに気をつける。  
※ 依存型の選手を作らないため。
- ⑥ 相手の話はよく聞く。

これらをまずは自分が実践することで、選手・チームを動かしたそうです。

この講演の中で、「やってみせ、言って聞かせてさせてみて、ほめてやらねば、人は動かす」という山本五十六の名言も紹介されましたが、何事にも通じる一番大事な言葉だと強く思いました。

最後に、神奈川県スポーツ推進委員連合会副会長である武会長の閉会の言葉で、本大会は閉幕となりました。

記事・写真 広報部 臼井 喜八郎（森崎）  
写真 広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

## 2016年度地区別ニュースポーツ研修会

今年度の地区別研修会は、2月の本庁地区実施をもって全地区（6区）が無事に終了いたしました。地区別に行う交流研修会も実施形式に変化をつけており、昨年・一昨年は市内全体でのニュースポーツ研修会を実施しましたが、2016年度は発足時の各地区での実施となりました。

6月の理事会で各地区で実行委員長を選出し、その実行委員長を中心に実施日・種目を検討、決定し実施に至るプロセスでした。9月の理事会でおおよその方向性を発表して実施に備えました。実施時期は年度内と長期間の猶予があるように思いますが、どの地区も秋は沢山の行事があり、スポーツ推進委員協議会も行事が盛り沢山…。その中での実施に向けての準備は、実行委員長もさぞご苦労されたこととご推察いたします。実施状況の一覧表は、別紙の通りです。

今年度の特徴は、グラウンド・ゴルフが3地区実施で一番多く、カローリングとふらばーるバレーが2地区ずつありました。（西地区は2種目実施）2014年（平成26年）3月に森崎小学校にて『ニュースポーツ研修会』を実施した際の3種目の内の2種目がグラウンド・ゴルフとカローリングでしたから、楽しさと上達を目指して続いているのではないのでしょうか。当時の私のコメントに「スポーツ推進委員が積極的に競技を楽しむことにより地域への普及を繋げる足掛かりの一步となった」と述べておりました。（スポ推よこすかVOL.23参照）記憶にありませんが…

参加者数は合計103名。地区毎の参加者数は少なく課題も見えていますが、全体の3割は参加しています。まだまだ伸び代があると考えます。

今年度も研修会を通じて、スポーツ推進委員間の親睦と交流を図ると共に各学区におけるニュースポーツの更なる普及に向けての有意義な時間を過ごせたことと嬉しく思います。今後も形式に拘ることなく、積極的に楽しい研修会を実施していきましょう！

記事 事業・研修部 部長 内村 健（野比）

写真 広報部 部長 鈴木 幸子（汐入）



2016年度 横須賀市スポーツ推進委員協議会 地区別交流会実施一覧

地区	実施日	場所	担当(敬称略)		種目	参加人数
			学区	理事		
北地区	2017年1月29日(日)	浦郷小	浦郷	杉山	ふらばーるバレー	13
本庁地区	2017年2月19日(日)	汐入小	桜	池田	加-リッパ	11
衣笠地区	2016年12月11日(日)	森崎小	公郷	細野	グラウンド・ゴルフ	21
東地区	2017年1月29日(日)	鴨居小	鴨居	矢須間	グラウンド・ゴルフ	24
南地区	2016年11月13日(日)	津久井小	津久井	梶	グラウンド・ゴルフ	16
西地区	2016年11月27日(日)	武山小	大楠	鈴木	加-リッパ・ふらばーるバレー	18
						103

## 平成28年度横須賀市スポーツ表彰式

2月11日（土・祝）ヨコスカ・ベイサイド・ボケットにおいて平成28年度横須賀市スポーツ表彰式典が吉田市長を始め県・市議会議員・体育関係者の参列で開催されました。

式の中では、本市において、スポーツの普及・振興に功績のあった体育功労者13名の方々が市長より表彰を受けられました。スポーツ推進委員協議会からは、根岸学区理事の龍崎秀雄さん受賞されました。龍崎さんは、根岸学区・大津学区体育振興会では、健民運動会を中心に体育振興事業の企画・運営において中心的な役割を担っています。また、20年に亘り、スポーツ推進委員の取りまとめ役として地域スポーツ振興に尽力し、市の主催事業でも大会運営に積極的に協力するなど貢献されています。龍崎さん受賞おめでとうございます。



喜びの声；龍崎秀雄さん

栄えある賞を賜り、心より感謝申し上げます。今後も地域スポーツ振興と児童の健全育成に努力してまいります。

記事・写真 事業統括担当副会長 石川 輝雄（森崎）

## 編集後記

コートを脱ぐ季節になりました。桜もチラホラと！しかしインフルエンザの猛威はまだまだです。手洗い・うがいを習慣づけ健康な毎日を過ごしましょう。

来年度も皆さまのご協力お願い致します。

広報部 部長 鈴木 幸子（汐入）

ホームページ <http://sukataishi.jp>